



JASDAQ

各 位

平成 26 年 6 月 2 日

社 名 株式会社多摩川ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 榑沢 徹
(JASDAQ・コード6838)
問合せ先 経 営 管 理 部 後田 晃宏
電話番号 03-6435-6933

(開示事項の中止変更) 業務資本提携契約の締結、第三者割当による新株予約権の発行に関するお知らせ並びに第 5 回新株予約権の一部失権の経緯説明等に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 5 月 29 日付「第三者割当による新株予約権の発行に係る一部払込完了及び一部失権のお知らせ」(以下「一部失権プレス」といいます。)にて公表いたしましたとおり、当社第 5 回新株予約権(以下「本新株予約権」といいます。)については秋元氏に割り当てられた 2,062 個(新株予約権の発行総数 14,439 個のうち 14.28%)に係る払込みがなされたものの、伊勢氏に割り当てられた本新株予約権 12,377 個(新株予約権の発行総数 14,439 個のうち 85.72%)については失権いたしました。その経緯は以下のとおりです。

また、平成 26 年 5 月 8 日付「業務資本提携契約の締結、第三者割当による新株予約権の発行に関するお知らせ」において、伊勢彦信氏(以下「伊勢氏」という。)並びにリーテイルブランディング株式会社(以下「リーテイル社」という。)及びリーテイル社の代表取締役社長である秋元之浩氏(以下「秋元氏」という。)との間で業務資本提携契約を締結する旨を開示しましたが、伊勢氏による本新株予約権に対する払込みがなされずに失権したため、当社は、それぞれの業務資本提携契約を解約しましたので、お知らせします。

記

1 本新株予約権の一部失権に至る経緯

当社は、払込期日の 2 日前の平成 26 年 5 月 27 日、秋元氏を通じて、突然、伊勢氏側から、伊勢氏による本新株予約権の発行価額の払込みを含めた業務資本提携契約の締結についてイセ食品株式会社(以下「イセ食品社」といいます。)の関係者から慎重な意見が出されたことを理由として、伊勢氏による本新株予約権の払込みは行わない旨の連絡を受けました。そこで、当社代表取締役社長榑沢は、秋元氏と共に、伊勢氏やイセ食品社の関係者と協議を行い、伊勢氏に本新株予約権の発行価額の払込みを行って頂けるよう依頼し続け、伊勢氏には一時翻意を頂く等して当初予定どおり本新株予約権の発行価額の払込みを行って頂ける旨の意思をお示し頂いたものの、最終的には、5 月 29 日付一部失権プレスにおいて公表したとおり、伊勢氏による本新株予約権の発行価額の払込みはなされず、失権することとなりました。一方、秋元氏は同氏によるイセ食品社の関係者との協議の結果、本新株予約権の発行価額の払込みは予定どおり行われました。

2 業務資本提携契約の解約及び ISE パワー社との業務提携契約の締結について

上記のとおり、当社は、伊勢氏による本新株予約権にかかる払込みを行わなかったため、当社は、伊勢氏及び秋元氏との間の業務資本提携契約を解約しましたが、当社による I S E パワー社の株式取得については、引き続き関係者で協議しているため、方針が決定次第、開示します。

続いて、リーテイル社との間において今後の方針を検討する中で、秋元氏が代表取締役であり、かつ、伊勢氏が取締役会長である ISE パワー社において太陽光発電所事業を行うという枠組自体は維持するという基本的な方向性を確認した上で、伊勢氏やイセ食品社の関係者との間でも協議を行い、本日開示の「I S E パワー株式会社との業務提携契約の締結に関するお知らせ」のとおり、平成 26 年 5 月 30 日、ISE パワー社との間で業務提携契約を締結いたしました。

3 取締役候補者の一部変更

当社は平成 26 年 5 月 23 日付「代表取締役の異動及び新経営体制の内定に関するお知らせ」で公表した、秋元氏を新任取締役候補（社外取締役候補）とした内定人事について、本新株予約権を引き受けて頂いたことから分かるように当社の太陽光発電所事業への協力は頂けるものの、上記「1 本新株予約権の一部失権に至る経緯」に記載があるように伊勢氏やイセ食品社の関係者に対しての遠慮から秋元氏からの辞退の申し出があったため、本日開催の取締役会におきまして、内定人事を取り消すことを決定いたしました。

4 今後の見通し

本件に関し、現時点での当社グループにおける業績への影響は明らかではありませんが、開示すべき事項が生じた場合には、適時に開示いたします。

なお、本新株予約権の失権に伴い、調達資金が減少し、資金使途が変更になりますので、今後の資金計画及び事業計画の見通しは、決定次第、すみやかに開示します。

以 上